

支部 REPORT 小田原・足柄下 支部

小田原・足柄下支部長 津田 博 (S45年卒)

小田原・足柄下支部は、県西部に位置し国際的な観光地箱根をはじめ県内唯一の天守閣を有する小田原城などの歴史遺産や風光明媚な海や山、温泉等多くの観光資源に恵まれた小田原市、箱根町、真鶴町、湯河原町の一市三町で組織されています。平成24年旧小田原支部と旧足柄下支部を統合して現在の形になりました。

会員数は小田原市 (OB114 現職69) 箱根町 (OB1 現職6) 真鶴町 (OB7 現職0) 湯河原町 (OB4 現職5) その他市町村、委員会等 (OB6 現職6) で合計OB会員132名、現職会員86名です。

学校数は小田原市 (小学校25 中学校11) 箱根町 (小学校3 中学校1) 真鶴町 (小学校1 中学校1) 湯河原町 (小学校3 中学校1) で合計小学校32校 中学校14校です。近年児童・生徒数の減少に伴い、各市町で統合が進み学校数も少なくなりました。

支部総会は、毎年8月に小田原駅近くのおだわら市民交流センター-UMECO で開催しています。新入会員の体験発表、情報交換や終了後の懇親会を含めて会員相互の交流を深めています。9月の現職会員とOB会員との懇親会は、20代から90代まで幅広い年齢層が参加し総会とは、また違った雰囲気の中で和気あいあいと楽しい交流会になっています。20名程度の参加ですが現職会員が多く総会とは逆になっています。最近是新入会員や若い方の参加がふえ喜ばしいことです。現職会員が

もっと増えていくことを願っています。

7月に行われる地区委員会はOB組織を支えている大きな力となっています。各地区を25班編成しています。地域ごとに班を編成していますので、人数は2名から10名とばらつきはありますが、それぞれの班に担当地区委員1名をお願いしています。毎年、支部総会の前に地区委員会を開催し、友松会の活動や現状に数々のご示唆をいただくとともに、次のようなことをお願いしています。①会報「友松」の配布②会費の集金③支部総会の案内と出席依頼④訃報連絡

地区委員さんも家庭訪問は大変だと思いますが、地域の各会員さんの方々の元気な姿に接しお話ができる良い機会ともなります。(一部の会員には郵送)その他に役員会を5月と6月に各一回開催しています。

どの支部も同じだと思いますが、新入会員が今年は2人も増えたと言っている現状では、支部の会員数の減少に歯止めがかかりません。高齢化も年々進んでいます。友松会会員の意識もかつてから比べると随分かわってきています。退職を契機に友松会を退会する方も多くなってきました。先輩たちが築き上げてきた会を少しでも維持・発展できるような取り組みを目指して役員一同努力していきたいと思っています。